

第48回 パイプオルガン定期演奏会

2023年

9月29日(金)

18:30開場/19:00開演

於 札幌北光教会

チケット1,500円

～プログラム～

マルコ・アントニオ・カヴァッツオーニ：

「リチェルカーダ」

ジローラモ・フレスコバルディ：

「カッコウによるカプリッチョ」

ヨハン・セバスチャン・バッハ：

「協奏曲へ長調BWV978

アレグロ - ラルゴ - アレグロ」ほか

イタリアの風を音楽にのせて



渡邊 孝

パイプオルガン

北海道初公演



チケット購入は札幌北光教会
(011-241-3614) まで。

道新プレイガイドでも取り扱っています。

プロフィール：渡邊 孝 (オルガニスト)

東京音楽大学ピアノ専攻卒業。在学中にチェンバロを始め渡邊順生氏に師事。桐朋学園大学研究科を修了後、2002年より拠点をヨーロッパに移し、アムステルダム音楽院にてB. van アスペレン氏に師事。その後ミラノ市立音楽院にてL.ギエルミ氏にオルガンを師事し2010年にディプロマを取得。2004年に結成した「アンサンブル・リクレアツィオン・ダルカディア」は同年ボンポルティ国際コンクール（イタリア）で第1位を得た。イタリアを中心にヨーロッパ各地のアンサンブルなどと演奏し、ソリスト、通奏低音奏者として録音・演奏活動を行っている。これまでにソロCDとしてJ.S.バッハ『ゴルトベルク変奏曲』、『スヴェーリンク鍵盤作品集』をリリースし、レコード芸術特選、レコード・アカデミー賞古楽部門にノミネートされるなど各方面から高い評価を得ている。平成20年度文化庁芸術家在外研修生。2011年のボンポルティ国際古楽コンクールにおいて審査員を務めた。ブルーニコ（イタリア）の古楽講習会にてチェンバロのマスタークラスを受け持つ。現在スイス、ベルン音楽院でチェンバロ、通奏低音、歴史的演奏法を教えている。イタリア、パヴィア在住



日本基督教団

札幌北光教会

〒060-0042 札幌市中央区大通西1丁目14

「地下鉄」南北線/東西線/東豊線 大通駅 26番出口

「中央バス」南1条西3丁目、南1条西1丁目等からテレビ塔側へ徒歩5分